

平成18年度 障害者施策総合調査 調査票

内閣府では、平成17年度より、障害のある人が社会参加していく上で障壁（バリア）になっている課題を調査し、その解消に向けた施策の推進を図ることを目的に「障害者施策総合調査」を実施しています。

障害のある人の自立と社会参加をすすめていく上で、障害のある人が働くことは大変重要なことから、平成18年度においては、障害者基本計画に定められた施策分野の中から「雇用・就業」分野についての調査を行います。

今回の調査では、「働く」とは、「収入になる仕事を少しでもすること」を意味します。民間の企業や官公庁に勤めているだけでなく、自営業を営んでいる場合、家族の人の仕事（家族の人が行っている農業や店、工場など）の手伝いをした場合、作業所・授産施設・福祉工場などで働いた場合などについても、収入になる仕事をしたこととして、「働く」に含めてお答えください。

～ あなたについて、あてはまるものに○をつけてください。～

問1 性別

1. 男	2. 女
------	------

→ 問2へ

問2 あなたは何歳ですか。2006年10月1日現在でお答えください。

(歳)

→ 問3へ

問3 あなたが最後に卒業した学校はどれですか。現在、学校に通っている人は今通っている学校を選んでください。

1. 小中学校、盲・聾・養護学校（小中学部）
2. 高等学校、盲・聾・養護学校（高等部、高等部専攻科）
3. 専修学校、各種学校など
4. 大学、短期大学（高専などを含む）
5. 大学院
6. その他
7. わからない

→ 問4へ

